

講習会におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年6月3日（木）、本市内で開催された講習会において、感染対策が行われていた中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・5月24日（月）、講習会に参加した受講者1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・このため、5月25日（火）以降、同講習会に参加した受講者と接触の可能性のあった受講者14名及び講師1名について、PCR検査を順次実施したところ、6月6日（日）までに受講者4名及び講師1名の陽性が確認されました。

（5月25日結果判明：1名（5月27日公表）
5月28日結果判明：1名（市外の保健所から公表）
6月1日結果判明：1名（市外の保健所から公表）
6月3日結果判明：2名（市外の保健所から公表）
6月6日結果判明：1名（6月7日公表）

- ・患者のうち、講師は自宅で療養しています。受講者のうち、4名は感染症指定医療機関等で入院し、1名は自宅で療養しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありませんが、1名は県外への往来があります。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	30代	40代	50代	70代	計
受講者	1	1	1	1	1	5
講師	—	—	—	1	—	1
計	1	1	1	2	1	6

※このうち4名は、市外の保健所が管轄していることから、本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症又は無症状